

鏡の前の暮らじ

—身だう—なみの道具—

平成30年 10月26日 金

平成31年 2月10日 日

開館時間 ●午前9時から午後4時30分

休館日 毎週月曜日・第3日曜日・祝日・

12月28日～1月4日・1月15日

入館料 ●無料

主催 ●豊島区

豊島区立郷土資料館企画展示室



鏡の前の暮らし

身だしなみの道具

鏡の前に立つとき、私たちは自身の姿と向き合いながら、これから先のことに思いをめぐらせます。朝起きたとき、出かける前、出先のお手洗いで——どのような姿が、自分自身・場所・これから会う相手に適しているのかを考え、時に楽しむことこそが「身だしなみを整える」と言うのでしょうか。このことから、鏡の前とはオフからオンへと切り替わるための特別な場とも言い換えることができるかもしれません。

本展では、「鏡」に視点を置き、そのまわりで使っていた身だしなみを整える道具の変遷を展示します。展示資料から、鏡の前にいた人びとの想いをのぞいてみてください。

12/1 ワークショップ 髪飾り手づくり工房

展示資料をモチーフにUVレジン液を使って髪飾りを作ります。

講師 | 渡部 未佳 氏 (デザイナー)

日時 | 平成30年12月1日 14:00 - 16:00

会場 | としま産業振興プラザ5階 工芸室

定員 | 10名 参加費 | 無料



作品例

応募方法

参加希望の方は往復はがきに「鏡の前の暮らし 講演会参加希望」または「鏡の前の暮らし ワークショップ参加希望」と明記し、①住所②氏名③年齢④電話番号をご記入の上、豊島区立郷土資料館にお送りください。

●1つのイベントにつき1通のはがきで申込みのこと。1通につき2名まで申込み可。

●11月15日(木) [必着]。

●応募多数の場合は抽選。

12/15 講演会 鏡が映す美意識の変化 一近世から近代、そして現代へー

化粧の仕方や道具の歴史について、現在と比較しながらお話をします。

講師 | 井上 美奈子 氏 (伊勢半本店 紅ミュージアム学芸員)

日時 | 平成30年12月15日 14:00 - 15:30

会場 | としま産業振興プラザ6階 第3会議室

定員 | 50名 参加費 | 無料

10/27 展示見どころ解説 担当学芸員が企画展の見どころを説明します。

第1回 平成30年10月27日 14:00 - 14:40

●申込み不要。展示室にお集まりください。

1/26

第2回 平成31年 1月26日 14:00 - 14:40

●会期中のその他の第4土曜日は常設展示解説となります。

10/26 スタンプラリー 郷土資料館、郷土資料館分館の鈴木信太郎記念館と雑司が谷旧宣教師館との3館合同企画です。

各館をめぐってオリジナルスタンプを3種類集めると缶バッジ1個差し上げます。

●缶バッジはお1人様1日1回までとします。 ●缶バッジは全ての館で配布しています。

2/10

●缶バッジはなくなり次第終了になります。



郷土資料館



衿おしろい・おしろい刷毛 [館蔵]



雑司が谷旧宣教師館



櫛・こうがい [館蔵]



鈴木信太郎記念館

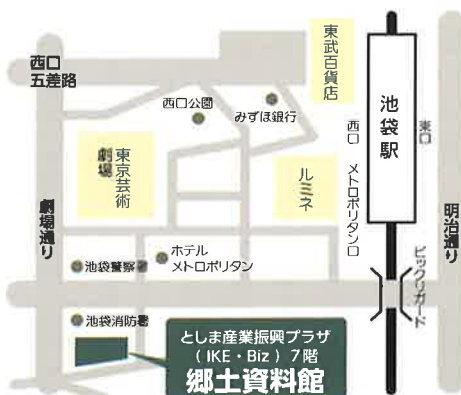


バリカン [館蔵]

すべて集めた方には
缶バッジをプレゼント!

豊島区立郷土資料館 The Museum of Toshima City

〒171-0021
東京都豊島区西池袋2-37-4
としま産業振興プラザ7階
TEL : 03-3980-2351
開館時間 | 9:00 - 16:30
入館料 | 無料
休館日 | 月曜日、第3日曜日、
祝日、12/28 - 1/4、
1/15
交通案内 | JR・地下鉄・私鉄
「池袋駅」西口から
徒歩7分



豊島区立雑司が谷旧宣教師館

東京都豊島区雑司が谷1-25-5
TEL : 03-3985-4081
休館日 | 月曜日、第3日曜日、11/6、11/24、
12/25、12/28 - 1/4、1/15
交通案内 | 地下鉄「東池袋駅」「護国寺駅」
「雑司が谷駅」から徒歩10分、
都電「雑司ヶ谷」から徒歩7分
●開館時間・入館料は郷土資料館と同じ



豊島区立鈴木信太郎記念館

東京都豊島区東池袋5-52-3
TEL : 03-5950-1737
交通案内 | 地下鉄「新大塚駅」から徒歩
3分、JR「大塚駅」・都電「大
塚駅前」から徒歩8分
●開館時間・休館日・入館料は郷土資料
館と同じ

